

開催概要

開催目的

南城市では現在、約20年後に向けたまちづくりの方針を示す南城市都市計画マスタープランの改定を行っています。計画改定にあたり、市民のみなさまと一緒に未来の南城市について考え、意見を反映した計画としていくため、ワークショップを開催しました。

開催日時・会場

日時：令和5年1月28日（土）14:00～16:00
会場：南城市役所

参加者数

南城市民25人
(うち、高校生8人)

事前に市HPから、高校生の参加者を募集しました。



当日の流れ

南城市都市計画マスタープランの概要

改定の目的・本会開催の目的の確認

グループワーク

テーマ①

地域間のつながり・まとめり（生活圏域）を考える

テーマ②

地域の「資源と課題」を考える

地域ごとにグループの意見を発表

まとめ

意見交換の結果概要

生活圏域

- 買い物では佐敷地域、大里地域だけでなく那覇市や南風原町、西原町、八重瀬町等の市外へ移動している
- 体育施設や文化施設、飲食店等、市内でも限られた地域に分布している施設を利用する際は、地域間を移動している

資源

- <各地域で概ね共通する意見>
- 自然の豊かさ
- 緑と水がもたらす美しい自然景観
- 御嶽やグスク、伝統芸能等の歴史・文化資源

課題

- <各地域で概ね共通する意見>
- 街灯、歩道、信号機等の道路整備
- 買い物や通院、通学のためのNバス等の公共交通の利便性

<地域によって異なる意見>

- Nバス等の公共交通の利便性
- 公園や体育施設、文化施設等の充実度
- 観光地・観光施設の充実度
- 買い物の利便性
- イベントや地域活動の有無

<地域によって異なる意見>

- 浸水対策や土砂災害対策等の防災の取組
- 近隣で買い物ができる場所の不足
- 公園、体育施設等の不足
- 自転車道の整備
- 自然環境の保全

改定に向けた今後の進め方

地域別ワークショップで挙げられたご意見は、各地域のまちづくりの方向性を検討する際の基礎資料として活用します。

令和5年～令和6年には市HP等を通じて改定案を公表し、市民の方々の意見を募るパブリックコメントの実施を予定していますので、ご協力よろしくお願いいたします。

参加した感想(アンケートより抜粋)

- 普段目を向けない地域の魅力・課題を再確認、発見できた
- 同じ地域でも課題や魅力に様々な特色があることがわかった
- 地域の方とつながりができた
- 高校生の意見に明るい未来を感じた、積極的に参加してすごい



佐敷地域

生活圏域



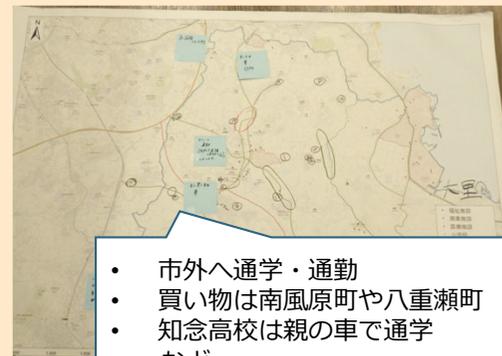
- 那覇市へ通勤
- 買い物は佐敷地域内、または那覇市や南風原町、西原町
- 知念体育館や富祖崎体育館など

資源・課題



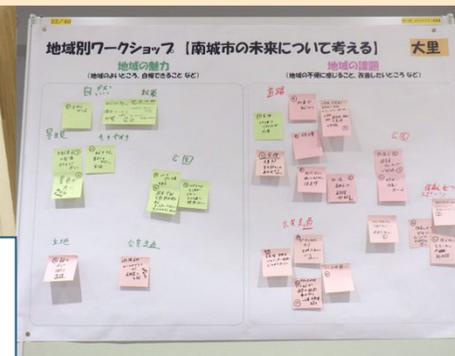
大里地域

生活圏域



- 市外へ通学・通勤
- 買い物は南風原町や八重瀬町
- 知念高校は親の車で通学など

資源・課題



主な意見

資源

- 史跡や尚巴志、琉球神話の始まりなど、歴史的価値がある
- Nバスが充実している
- 図書館やシュガーホール、カフェ、スーパー等の施設がある
- 市役所や地域のイベントが多い
- つきしろ等の高台からの海・自然の眺め・景色が良い
- 佐敷干潟など自然が多い など

課題

- 子どもが遊べる公園が少ない
- 買い物・通院・スポーツ施設へ行くための公共交通が不便
- 街灯・信号が少ない、道路整備
- 伝統芸能の後継者不足
- 外国人や市外の人を呼び込むイベントが少ない
- 冠水した時に避難路が少ない・狭い など

主な意見

資源

- 緑が多く、ウォーキングでのんびりゆっくりできる
- 市役所前の道路から大里に向かう道中の景色が良い
- 大里城趾公園は遊具・駐車場があり、花火や日の出が良く見える
- 高速道路や那覇市に近く便利
- ホタルがいる
- 平坦で歩きやすい場所がある など

課題

- 信号や歩道、街灯が無く危ない
- 通学時間帯に合うバスが無い
- バス停が少ない所がある
- 大規模商業施設ができた後、南部東道路が完成するまでの渋滞
- 大里城趾公園への行き方が分かりにくい
- イベントでも使えるような体育施設が無い など

グループワーク・発表の実施状況

地域住民4人 高校生3人



グループワーク・発表の実施状況

地域住民4人 高校生2人



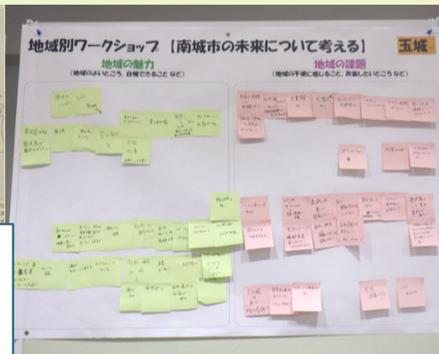
玉城地域

生活圏域



- 那覇市へ通学
- 買い物は佐敷地域や大里地域、那覇市、南風原町、西原町、与那原町
- 南城市役所まで車移動 など

資源・課題



知念地域

生活圏域



- 買い物は佐敷地域、大里地域、南風原町、西原町
- 南城市役所までは車またはNバスを利用 など

資源・課題



主な意見

資源

- 緑が多く海が近く、自然が豊か
- グスクロード公園がある
- 奥武島やグスクなど歴史・観光スポットがある
- 奥武島の天ぷらが有名
- 道路の渋滞が少ない
- 自然と都市化のバランス
- 移住者が多い
- スポーツ施設（陸上競技場等）がある など

課題

- 中央公民館が閉鎖され、地域の拠点が少ない
- 台風時の停電が多く、復旧に時間がかかる
- 通学時間に合うバスが無い
- Nバスが充実して歩く人が増えたが、歩道が歩きにくい
- 自転車道が一部しか無い
- 飲食店や買い物ができる施設が少ない など

主な意見

資源

- ニライ橋・カナイ橋や久高島、御嶽などの歴史・文化資源、観光地がある
- ヌーバレーなどの伝統芸能がある
- 知念岬やあざまサンサンビーチなどの自然景観がある
- 道路が整備されている
- 久高島への玄関口
- 日の出や海の景色がきれい、知念岬の絶景
- あざま共同売場で地域の人と交流ができる など

課題

- バスの本数が少ない
- スーパーやコンビニが少ない
- 街灯が少ない
- 公共トイレが無い
- サngoなどの海洋資源の復活、水質の改善、海岸のゴミ対策
- 観光客の受け皿
- 崖崩れへの対応
- 安座真港を活かせていない など

グループワーク・発表の実施状況

地域住民4人 高校生1人



グループワーク・発表の実施状況

地域住民5人 高校生2人

